

現 象	考えられる原因	処 置
検知範囲に人がいないのに１００％点灯している ※２秒間以内の停電により連続点灯になることがあります、異常ではありません	検知範囲内に人以外の熱源がある （例）白熱灯照明器具・エアコンの吹き出し口・風などによく揺れるもの（植木、旗など）・車の熱やヘッドライト・犬や猫などの動物・強い風、雨、雷	本センサーは温度変化を検知するため左記の要因で検知範囲内の温度に変化があった場合、センサーが反応することがあります。検知エリアから反応するものを取り除いてください。
	壁スイッチをＯＮにした直後、又は停電が回復した直後	壁スイッチＯＮ後、約４５秒間は必ず点灯します（正常動作）
	連続点灯になっている	壁スイッチをＯＦＦにして（４秒以上）再びＯＮにしてください
人がいなくなってもなかなか消灯に戻らない	連続点灯になっている	壁スイッチをＯＦＦにして（４秒以上）再びＯＮにしてください
	連続点灯になっている	壁スイッチをＯＦＦにして（４秒以上）再びＯＮにしてください
周囲が明るいのに１００％点灯する	連続点灯になっている	壁スイッチをＯＦＦにして（４秒以上）再びＯＮにしてください
	点灯照度設定レバーが「テスト」になっている	レバーを「暗」又は「明」に合わせる（Ｐ５、Ｐ６参照）
連続点灯に切り替えができない	連続点灯切り替え操作が間違っている	センサー機能について（Ｐ６）の連続点灯をご確認ください
連続点灯が解除されている	連続点灯継続時間が８時間を超えた	連続点灯は最長８時間でず

＊なお、処置を行なっても同じ現象が続く場合は直ちに電源を切り、お買い上げの販売店に器具の形式（器具銘板に表示）、現象を連絡のうえご相談ください。

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。

購入店名

サービスを依頼されるときにお役にたちます。

電話

ご購入年月日

日立家電品についてのご相談や修理はお買い上げの販売店へ
なお、転居や贈答品などで販売店がご不明な場合は下記窓口にご相談ください。
※下記窓口の内容は、予告なく変更させていただく場合がございます。

商品情報やお取り扱いについてのご相談窓口	修理に関するご相談窓口
TEL 0120-3121-11 携帯電話・PHSから 050-3155-1111（有料） FAX 0120-3121-34 (受付時間)9:00～17:30(月～土)、9:00～17:00(日・祝日) 年末年始は休ませていただきます。	TEL 0120-3121-68 携帯電話・PHSから 0570-0031-68（有料） FAX 0120-3121-87 (受付時間)9:00～18:00(月～土)、9:00～17:00(日・祝日)

- 「持込修理」および「部品購入」については、上記サービス窓口にて各地区のサービスセンターをご紹介します。
- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報提供し対応させていただくことがあります。
- 修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。

取扱説明書

日立LED照明器具

HITACHI
Inspire the Next

保存用

人検知センサーつき
ポーチライト

LLBW6632HE【防雨型】

※ランプ別売

このたびは日立LED照明器具をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
●この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
●お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに大切に保存してください。
■ここに示した注意事項は
表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害を、次の表示で区分し、説明しています。

危害や損害とその程度の区分	絵表示の例
 警告 この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。	 「警告や注意を促す」内容のものです。
 注意 この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。	 してはいけない「禁止」内容のものです。
	 実行していただく「指示」内容のものです。

安全上のご注意

警告

- この器具は、壁面取付専用型の器具です。
- 器具の取り付け工事は、電気工事店（有資格者）に依頼する。
＊しろうと工事は危険です。また、法律で禁じられています。
- アース工事は、電気設備技術基準のD種接地工事に従って作業する。
＊アースが不完全な場合は、感電の原因となります。
- 器具の改造、構成部品（ソケットなど）の交換はしない。
＊火災・感電・故障の原因となります。
- 器具のすきまに金属類（ヘアピン・針金など）を差し込まない。
＊感電・故障の原因となります。


注意

- | | |
|--|--|
| ●定格電圧交流100V以外で使用しない。
＊過熱し、火災の原因となります。 | ●調光器では使用しない(100％点灯でも使用不可)。
＊過熱し、火災の原因となります。 |
| ●指定以外のランプは使用しない。
＊器具の異常過熱の原因となります。 | ●お手入れや、ランプ交換の際は、必ず電源を切る。
＊電源を切らないと感電の原因となります。 |
| ●常時温度の高い場所(35℃以上)では、使用しない。
＊火災・感電の原因となります。 | ●器具の真下にストーブなどを置かない。
＊過熱し、火災の原因となります。 |
| ●点灯中および消灯直後は電球が熱くなっているため触らない。
＊やけどの原因となります。 | ●器具にボールなどの物をぶついたり、衝撃を与えない。
＊器具の落下によるけがの原因となります。 |


- 照明器具には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をお勧めします。点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至るおそれがあります。

- ご使用上に関するお知らせ(このようなことにもご注意を)
- LED素子の発光色等のバラツキなどのため、同一形式商品でも商品ごとに発光色、明るさが異なる、またはムラが生じる場合があります。
 - 山間部や鉄筋建物など、電波の弱い地域では、ラジオや屋内アンテナ使用のテレビに影響する場合があります。このような場合は、ラジオや屋内アンテナを器具から離してお使いください。
 - 器具の近くでは、ラジオやテレビに雑音が入ったり、他の家電品の赤外線リモコンが動作しない場合があります。このような場合は、ラジオやテレビ、他の家電品を器具から離してお使いください。
 - 温泉地などの腐食性ガスが発生する場所での使用はお避けください。
光学特性などに不具合が発生することがあります。

器具を取り付ける前に

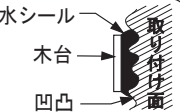
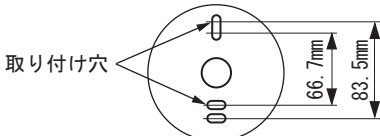
- 器具は、本体の取り付け穴を利用して、付属の木ねじ2本で補強材のある所、または板厚3cm以上の所に取り付けてください。
- 


禁止

●プラスチック製アウトレットボックスには取り付けない。
*落下の原因となります。
- 

必ず守る


取り付け面に凹凸がある場合は、防水性能を保つため木台を使用し、防水シールなどで木台と取り付け面とのすき間を埋める。


- 
- 一つの壁スイッチには1台でご使用ください。(一つの壁スイッチで2台以上の器具を取り付けると、同時に連続点灯に切り替わらない場合があります。)
 - 器具は検知エリアを考慮して設置してください。
 - 次のような場所には取り付けない。(誤動作したり、動作しない場合があります。)

 <p>禁止</p>	大理石などの反射の強い床面がある場所	屋間でも暗い場所(木かげ、ひさしの下など)	車のヘッドライトなどの強い光が当たる場所
	エアコンや換気扇の排気口が近くにある場所	夜間でも明るい場所(他の照明の光がセンサーに当たる場所)	交通量の多い道路に面した場所
	検知エリア内に風などで揺れるのれんや植物などがある場所	前面に障害物のある場所(透明なガラスも含む)	

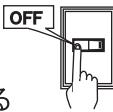
保守とお手入れ

常に明るくご使用いただくために定期的にお手入れをしてください。




必ず守る

■お手入れの際や、ランプ交換の際は必ず電源を切る。



*電源を切らないと感電の原因となります。




必ず守る

■器具のお手入れ

●器具が虫やほこりなどで汚れたら、乾いた柔らかい布で軽くはたきおとす。汚れが落ちない場合は、柔らかい布に石けん水を浸してよくしぼったのちふき取り、乾いた布で仕上げる。


*石けんとは天然油脂を原料としたものです。(商品表示が“石けん”であることを確認してください。)




禁止

■みがき粉やベンジンなどでふいたり熱湯や殺虫剤をかけない。

*傷、変色の原因となります。






必ず守る


■下記消費電力以下の日立製ランプを使用する。


*指定以外のランプを使用しますと、器具の異常過熱などにより、火災の原因となります。

白熱電球60W形相当(E26口金)
消費電力11.4W以下
●密閉形器具用ランプ使用



白熱電球および電球形蛍光ランプは使用できません。






接触禁止

■点灯中および消灯直後は、ランプが熱くなっているため触らない。

*やけどの原因となります。



仕様

※定格消費電力と入力電流は、適合ランプ装着時の値です。

この製品は日本国内家庭用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。					
形式	仕様	定格電圧	周波数	定格消費電力	入力電流
LLBW6632HE		交流100V	50/60Hz 共用	8.1W	0.15A
		適合ランプ(別売)			
		日立LED電球(口金:E26) LDA8L-G/60A			

アフターサービス

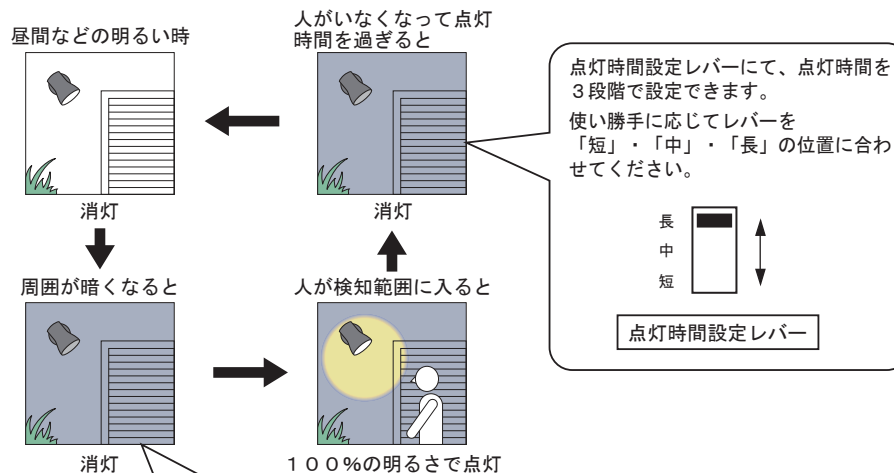
- もしこんな現象が起きたときは・・・故障と思われる前に下表にしたがってお調べください。

現象	考えられる原因	処置
検知範囲に人がいるのに100%の明るさで点灯しない	壁スイッチ(電源)がOFFになっている	壁スイッチ(電源)をONにしてください
	ランプが切れている	ランプを交換してください
	点灯照度設定レバーで設定した明るさよりも周囲が明るい	点灯照度設定レバーにて設定を変更してください(P5参照)
検知範囲が狭い	人が静止している	静止している人では検知できません
	検知範囲が適切でない	検知範囲を調整してください(検知部を動かす)(P5参照)
	検知部が汚れていたり、蒸気などの水滴がついている	検知部を柔らかい布で傷がつかないように拭き取ってください
	器具に向かって真っ直ぐ接近している	器具に向かって真っ直ぐ接近した場合はより近づかないと検知しない場合があります(正常動作)
	寒冷地などで顔がマフラーで覆われていたり手袋をしている	本センサーは温度変化を検知するため左記の場合検知しにくいことがあります(正常動作)
	暑い日などに周囲温度と人体の温度差が少ない	

センサー機能について

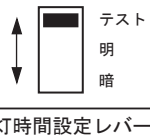
ON-OFFモード 人が近づいたときだけ明るくしたい

1. 壁スイッチをOFFにしてください。
2. 点灯時間設定レバーにてお好みの点灯時間を設定してください。
3. 点灯照度を設定レバーで合わせ、センサーの動き始める周りの明るさを決めてください。



センサーが動き始める周りの明るさを2段階で設定できます。「明」位置にすると、薄暗くなると動作ようになります。環境によって動作状況が変わりますので状況に応じてレバーを「明」・「暗」どちらかの位置に合わせてください。

「テスト」にした場合は周囲が明るくても、人を検知し点灯します。明るい状態でも点灯させたいとき、検知エリア確認及びエリアカットマスク調整の際にご利用ください。



4. 壁スイッチをONにしてください。
注) 壁スイッチをONにした直後(約4.5秒)は周囲の明るさに関係なくランプが点灯しますが、異常ではありません。
注) 壁スイッチは常にONにした状態でご使用ください。

連続点灯(8時間) 人がいなくてもずっと点灯してほしい

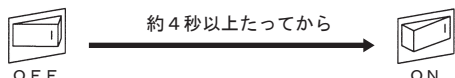
●壁スイッチを操作すると周囲の明るさ、人の検知に関係なく点灯させておくことができます。

1. 壁スイッチを一度OFFにしてください
2. すばやくONにする(100%点灯になる)



*約8時間たつと消灯し元の設定モードに戻ります。

●連続点灯を解除する時、又は連続点灯中にセンサー待機状態に切り替える場合は、OFFにして4秒以上たってからONにしてください。

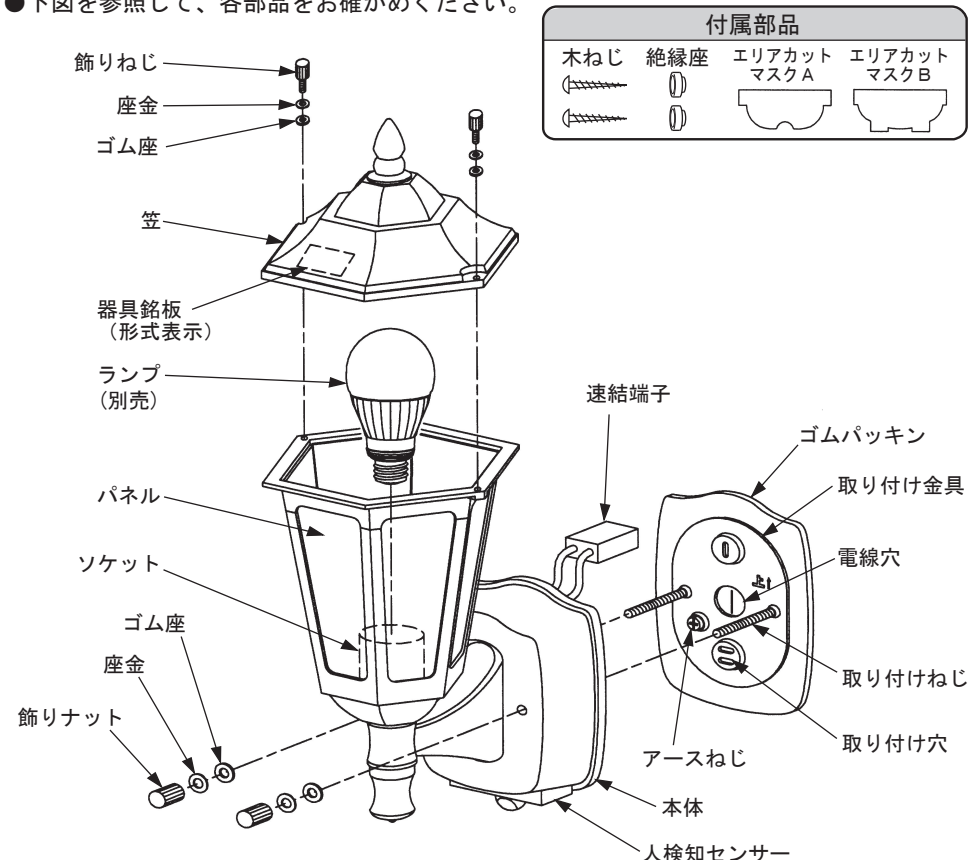


*「ON」直後は電球が点灯⇄消灯になりますが故障ではありません。
約1分後に設定したモードで動作します。

各部の名称

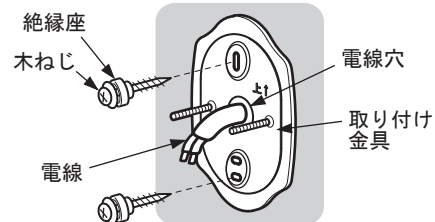
図は取り扱いを説明するため、一部省略抽象化した共通図です。

●下図を参照して、各部品をお確かめください。



器具の取り付けかた

- (1) 取り付け金具の方向を合わせ、電線を取り付け金具に通して、付属の木ねじ2本に絶縁座を通し、補強材のある所に取り付けてください。



- (2) 電線を速結端子に接続してください。

接続のしかた	解除のしかた
<p>●電線をゲージに合わせて段むきし、電線接続穴にしっかりと差し込んでください。</p> <p>●適用電線…φ1.6、φ2.0単線</p>	<p>●⊖ドライバーで電線はずし爪を解除方向に強く押し当て、電線をひっぱってください。</p>

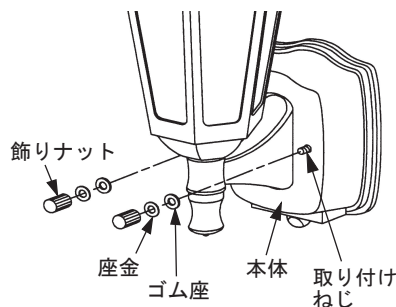
- (3) アース線をアースねじに接続してください。



必ず接続

アース線は、必ずアースねじに接続する。
*アースが不完全な場合、感電の原因となります。

- (4) 本体を取り付けねじに通し、ゴム座、座金、飾りナットでしっかり締め付けてください。



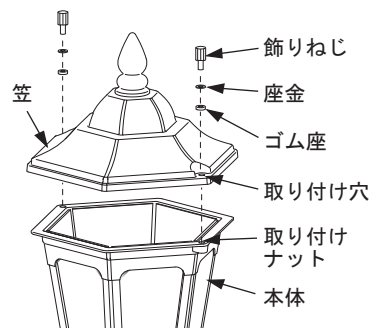
- (5) ランプをソケットにねじ込んでください。

- (6) 笠の取り付け穴と本体の取り付けナットの位置が合うように笠を本体にのせ、飾りねじに座金、ゴム座を通してあることを確認してから、飾りねじでしっかり締め付けてください。



必ず守る

取り付けましたら、確実に取り付けられているか確かめる。
*取り付けに不備がある場合、感電、落下の原因となります。

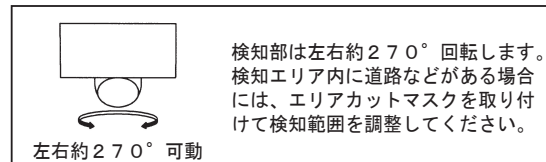


- (7) 電源を入れ、点灯確認してください。

センサーの名称

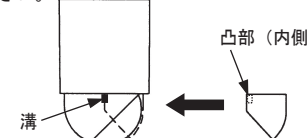
検知範囲について

- 検知部を動かすことによって検知範囲を変えることができます。
- 検知範囲は下図の様な範囲で調整できます。
- 検知部を動かしてお好みの検知範囲を設定してください。
- エアアカットマスクを使用し、検知範囲を限定させることができます。状況に合わせてお使いください。



エアアカットマスクの取り付けかた

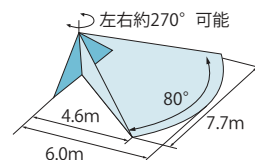
付属のエアアカットマスクの内側の凸部をセンサー検知部側面にある溝にはめてください。



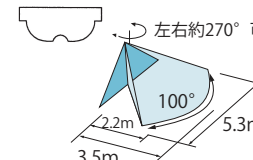
エアアカットマスクを取り付けることにより検知エリアを狭くすることができます。

■センサーの検知範囲図 (目安)

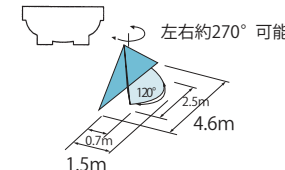
- エアアカットマスクなし (センサー高さ2.0m)



- エアアカットマスクA使用時 (センサー高さ2.0m)



- エアアカットマスクB使用時 (センサー高さ2.0m)



故障ではありません

注) 本センサーは人の動きなどの温度変化分を検知するため、人以外の熱源 (動物や車など) が移動したときも検知する場合があります。

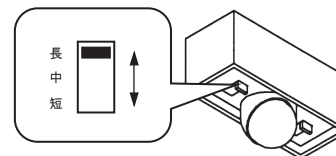
注) 検知範囲は目安です。下記の様な場所では検知範囲が変化します。

- 検知範囲は気温、服装、人の移動速度、進入速度、人の温度、器具の取り付け高さ、取り付け面の傾きなどにより変化します。
- 夏場など気温が体温に近い温度になると温度変化分が小さくなり、検知範囲は小さくなります。また、雨の日も検知範囲が小さくなる場合があります。
- 器具に向かってまっすぐに接近した場合、より近づかないと検知しない場合があります。

センサーの設定レバー (スイッチ) について

点灯時間設定レバー (スイッチ)

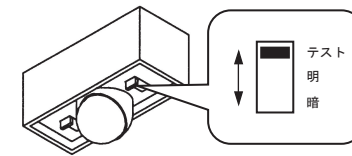
- 点灯モードを3つから選択できます。
- 「短」: 約30秒後に消灯します。
- 「中」: 約60秒後に消灯します。
- 「長」: 約180秒後に消灯します。



出荷時は「短」に設定してあります。

点灯照度設定レバー (スイッチ)

- 点灯させる周囲の明るさを選択します。
- 「暗」: 約15ルクスから点灯します。
- 「明」: 約45ルクスから点灯します。



出荷時は「暗」に設定してあります。